

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

担当地区である希望が丘地区、希望が丘南地区ですが、高齢化が進んでおり総合相談件数は高推移の状況が継続しています。相談内容も複雑化しており専門性も高く求められ、解決に時間を要する相談内容も増えています。
令和8年度も安定した運営を目指し、介護保険、インフォーマルサービス、地域の居場所づくり等、各部門の機能を生かしたさまざまな支援方法を検討し、自主事業、地域活動を推進してまいります。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
		■	□
	☐		通いの場である音楽懐館やeスポーツ体験会などを地域住民の見守りや社会参加に繋がられるようにミーティングで課題などをボランティアと検討していく。
☐	☒		障がい余暇支援事業として行っているきぼうファームの取組を、両地区の対象となる必要な方に情報がきちんと行き届くよう、そして担い手発掘につながるよう様々な場でお伝えしていく。さらに支えあい連絡会などでより詳しくお伝えする機会を作れるか、働きかけを行っていく。またきぼうファームを運営する方々の障がいに対する関心が高まっており、他団体との情報共有や意見交換などの意向に沿った支援に努める。
☐	☒		認知症当事者と家族に働きかけ、本人が中心となり話ができる場をつくる。賛同してくれる方が増えれば、「本人会議」に発展できるよう務め、地域の支援体制の構築に繋がるよう検討していく。
☐	☒		ウォーキングで筋活教室4回、免疫力アップ教室8回実施する。瓦版、ケアプラザ内掲示で健康教室のお知らせを周知し、元気づくりステーションの支援、様々な機会においてフレイル予防について普及啓発講座を年間10回実施する。
☐	☒		認知症や様々な障害、課題を抱えた一人暮らし高齢者等の相談が増えてきていることを踏まえ、少しでも地域とのつながりを持ち、孤立しないような地域を目指していく必要がある。課題解決に向け、介護事業関係者、基幹相談、民生委員、自治会町内会、地域福祉関係者、地域で働く人（販売店等）などと、地域課題の共有、連携方法等を確認し、いざという時にスムーズな連携がとれるよう地域ケア会議等ですすめていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和8年度横浜市南希望が丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	住み慣れた地域で安心してその人らしい生活が継続出来るよう、相談時には利用者ファーストを心掛け、介護サービス事業所選定にも偏りのないよう適切な運営をおこないます。 貸館予約も電子化されるため、地域の皆さまへの周知と活用が円滑に進むよう職員間で理解を深め準備を進めていきます。	昨年より導入したオンライン研修を主に個人情報取り扱い、人権擁護、倫理、法令遵守など、福祉従事者としての職業倫理や社会模範を学び自発的な行動に繋げられるように努めてまいります。 備品管理簿は適宜確認をし、最新の状況が維持出来るように管理をおこなっていきます。□
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要支援1.2、事業対象者と認定された地域の高齢者に対し、介護予防ケアプランを作成する。作成にあたっては、サービス利用後の生活がイメージできるような明確な目標設定を行い、行動意欲を高め、本人の主体性を尊重します。また、委託契約を締結している居宅介護支援事業所との連携及び支援を行います。	要支援・要介護認定を受けた方を対象に居宅介護支援事業を提供します。地域包括支援センター併設の事業所として、地域との関わりを深め、ケアマネジメントを通じた地域貢献を目指します。運営規定に則り、適正な事業運営を行います。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 原則として利用者の負担はありません。事業所の担当地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)を請求します。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】利用者の選択により通常の事業実施地域以外で居宅を訪問して指定居宅介護支援を行う場合には、それに要した公共交通機関利用料金の支払いが必要。
職員体制	管理者 主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務) 保健師等 1名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務)	管理者・主任介護支援専門員 1名(常勤兼務)、介護支援専門員 3名(常勤専従2名・常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			

実施 体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】
利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

**令和8年度 横浜市南希望が丘地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,655,994	0	22,655,994	0	22,655,994	横浜市より
内 受領額	22,655,994		22,655,994		22,655,994	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料	10,560		10,560		10,560	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	22,666,554	0	22,666,554	0	22,666,554	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,253,994	0	13,253,994	0	13,253,994	本部経費を含まない
内 本俸	11,551,994		11,551,994		11,551,994	
社会保険料	1,310,000		1,310,000		1,310,000	
手当計	300,000		300,000		300,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	52,000		52,000		52,000	
その他	0		0		0	
事務費	2,766,000	0	2,766,000	0	2,766,000	本部経費を含む
旅費	40,000		40,000		40,000	
消耗品費	554,440		554,440		554,440	
会議聘い費	0		0		0	
印刷製本費	40,000		40,000		40,000	
通信費	700,000		700,000		700,000	
使用料及び賃借料	360,560	0	360,560	0	360,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	10,560		10,560		10,560	
戻 入	350,000		350,000		350,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	40,000		40,000		40,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	0		0		0	
公租公課	1,000	0	1,000	0	1,000	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
戻 入	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	1,000		1,000		1,000	
その他	760,000		760,000		760,000	
事業費	986,000	0	986,000	0	986,000	本部経費を含まない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	986,000		986,000		986,000	
戻 入	0		0		0	
管理費	5,176,000	0	5,176,000	0	5,176,000	本部経費を含まない
光熱水費	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
清掃費	300,000		300,000		300,000	
機械警備費	100,000		100,000		100,000	
設備保全費	1,150,000	0	1,150,000	0	1,150,000	
空調衛生設備保守	150,000		150,000		150,000	
消防設備保守	150,000		150,000		150,000	
内 電気設備保守	300,000		300,000		300,000	
戻 入	100,000		100,000		100,000	
害虫駆除清掃保守	150,000		150,000		150,000	
駐車場設備保全費	300,000		300,000		300,000	
その他保全費	626,000		626,000		626,000	
共益費	0		0		0	
その他	626,000		626,000		626,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 戻 入			0		0	
支出合計	22,655,994	0	22,655,994	0	22,655,994	
差引	10,560	0	10,560	0	10,560	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	986,000	0	986,000	0	986,000	
自主事業 収支	△ 986,000	0	△ 986,000	0	△ 986,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 横浜市南希望が丘地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,796,631	0	28,796,631	0	28,796,631	横浜市より
内 受領額	28,796,631		28,796,631		28,796,631	
誤戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,401,912	0	6,401,912	0	6,401,912	横浜市より
内 受領額	6,401,912		6,401,912		6,401,912	
誤戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 印刷代			0		0	
誤 自動販売機手数料	10,560		10,560		10,560	
誤 その他			0		0	
その他	1,156,000		1,156,000		1,156,000	
収入合計	36,719,103	0	36,719,103	0	36,719,103	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,988,543	0	31,988,543	0	31,988,543	本部経費を含まない
内 本俸	26,748,543		26,748,543		26,748,543	
内 社会保険料	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
誤 手当計	700,000		700,000		700,000	
誤 健康診断費	40,000		40,000		40,000	
誤 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
誤 退職給付引当金繰入額	500,000		500,000		500,000	
誤 その他	0		0		0	
事務費	1,826,000	0	1,826,000	0	1,826,000	本部経費を含む
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	300,440		300,440		300,440	
誤 会議随い費	0		0		0	
誤 印刷製本費	40,000		40,000		40,000	
誤 通信費	100,000		100,000		100,000	
誤 使用料及び賃借料	310,560	0	310,560	0	310,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
誤 その他	300,000		300,000		300,000	
誤 備品購入費	400,000		400,000		400,000	
誤 図書購入費	0		0		0	
誤 施設賠償責任保険	0		0		0	
誤 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
誤 搬入手数料	10,000		10,000		10,000	
誤 リース料	110,000		110,000		110,000	
誤 手数料	10,000		10,000		10,000	
誤 地域協力費	0		0		0	
誤 公租公課	7,000	0	7,000	0	7,000	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
誤 印紙税	5,000		5,000		5,000	
誤 その他	2,000		2,000		2,000	
誤 その他	458,000		458,000		458,000	
事業費	1,408,000	0	1,408,000	0	1,408,000	本部経費を含まない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
誤 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	109,000		109,000		109,000	
誤 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
誤 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	
誤 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
誤 その他	0		0		0	
管理費	1,360,000	0	1,360,000	0	1,360,000	本部経費を含まない
内 光熱水費	800,000		800,000		800,000	
誤 清掃費	80,000		80,000		80,000	
誤 機械整備費	20,000		20,000		20,000	
誤 設備保全費	290,000	0	290,000	0	290,000	
内 空調衛生設備保守	40,000		40,000		40,000	
内 消防設備保守	25,000		25,000		25,000	
内 電気設備保守	80,000		80,000		80,000	
誤 害虫駆除清掃保守	25,000		25,000		25,000	
誤 駐車場設備保全費	40,000		40,000		40,000	
誤 その他保全費	80,000		80,000		80,000	
誤 共益費	0		0		0	
誤 その他	170,000		170,000		170,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
誤 その他	0	0	0	0	0	本部経費を含まない
誤 その他			0		0	
支出合計	36,708,543	0	36,708,543	0	36,708,543	
差引	10,560	0	10,560	0	10,560	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	778,000	0	778,000	0	778,000	
自主事業 収支	△ 778,000	0	△ 778,000	0	△ 778,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市南希望が丘地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	2,949		2,949	21,691		21,691			0			0
	その他	0	0	0	75	0	75	633	0	633	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	75		75	633		633			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	3,024	0	3,024	22,324	0	22,324	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	16,476		16,476			0			0
	事務費			0	20		20	666		666			0			0
	事業費			0			0	52		52			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	1,387	0	1,387	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	1,387		1,387			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	1,407	0	1,407	17,194	0	17,194	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	1,617	0	1,617	5,130	0	5,130	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	親子のフリースペース	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援の一環として、地域の子育て中のママたちの交流と、遊び場の提供を目的とします。	3:養育者及び乳幼児		親子のフリースペースとして多目的室を開放します。年12回 毎月第3月曜日9時30分～11時	0	0	0	0
2	子育てサロン mam-mam	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳児から未就学児の親子を対象に親子の交流の場と、ママ同士の交流、ヨガをすることでママのリフレッシュを図ることを目的とします。	3:養育者及び乳幼児		前半はフリースペースとして、後半はママのヨガ教室を開催します。年10回 毎月第2金曜日9時30分～11時	0	0	0	0
3	えほんとならべうたのひろば	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	絵本の読み聞かせやわらべうたを通して、親子の心と体の交流を育むとともに、ママ同士や地域のボランティアとの交流の場を提供し、育児中の孤立感の軽減を目的とします。	3:養育者及び乳幼児		前半はボランティアによるわらべうたと絵本の読み聞かせ、後半はフリースペースとして場所を提供し、ボランティアとの交流や参加者同士の交流の場として開催します。年12回 毎月第4水曜日10時～11時開催。	0	0	0	0
4	ゆったり体操教室	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	立って運動することが難しくなってきた方を対象に、座位での介護予防を目的とした体操教室を開催します。	1:高齢者		イスに座って、セラバンドやゴムボールを使用した体操を行います。年22回(8月休み) 毎月第2・4水曜日 9時30分～11時00分	0	0	0	0
5	うたってわくわく	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民(主に中高年)を対象に歌を歌うことで健康増進、また横の繋がりが持てる交流の場の提供を目的とします。	5:地域		季節に合わせた歌や昔懐かしい歌を口ずさんだり、音楽と脳トレを掛け合わせたプログラムを行います。年10回(1月、8月は開催なし) 10時00分～11時30分	0	0	0	0
6	ふらっとサロン	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の交流の場の提供と、ボランティア活動の場を提供する目的で開催します。	4:子ども・青少年		ゆったりとお茶を飲みながら地域住民同士の交流のできる場を提供します。年11回第2日曜日 13時～15時	0	0	0	0
7	みんなでポッチャ!	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士の交流の場の提供を目的とします。障がいをお持ちの方でも気軽に参加していただき、地域との繋がりをもつきっかけづくりを目的とします。	5:地域		ポッチャで体を動かし、地域住民同士の交流を図ります。年12回 13時30分～14時30分	0	0	0	0
8	登録団体説明会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザを利用されている団体向けに、部屋賃し利用についてや、緊急時の避難経路について理解を図ることを目的とします。	5:地域		貸館の申込みや利用方法、緊急時避難経路、福祉保健活動について説明を行います。日頃利用されている皆さんからご意見を伺う時間を設けます。 日程未定	0	0	0	0
9	ケアブラ祭り	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	日頃の感謝の気持ちを込めて開催します。ケアプラザを利用していない地域の方にも、ケアプラザに足を運んでいただき、ケアプラザを知っていただくことを目的とします。	5:地域		子ども向けのコーナー、ステージコーナー、障害事業所の販売コーナー等を設けます。またボランティア活動の場の提供を行います。3月実施	0	0	0	0
10	みんなで大掃除会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録団体の区分Ⅱの団体を対象に、福祉保健活動の活動の場を提供することを目的とします。	5:地域		日頃使用している部屋の清掃をしていたできます。1月実施	0	0	0	0
11	ボランティアの集い	平成21年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザ事業等で活動をしているボランティアを対象に、日頃の活動の感謝を伝えと共に、ボランティア同士の交流を目的とします。	5:地域		様々な事業等で活動されているボランティア同士の交流が図れるよう実施します。ボランティアに関わる職員にも参加してもらい、ボランティアとの交流を図ります。2月実施	0	0	0	0
12	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成23年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	65歳以上の方を対象に、ボランティア活動や地域活動の参加のきっかけづくりと、すでに活動をしている方で65歳を超えた方へのシニアボランティアポイントの周知を目的とし、登録研修会を開催します。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイントの登録研修会を実施します。ケアプラザ自主事業等でボランティア活動をしている方、また始めるようとしている方、また広く地域一般の方を対象にケアプラザ新聞を通じて周知を行います。 1月実施	0	0	0	0
13	端材で工作!(仮)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの特別企画として小学生対象に開催。	4:子ども・青少年		障がい事業所の旭カンパニーの場で、職員、利用者とともに木工工作を行う。8月実施	0	0	0	0
14	乳幼児救命救急教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児の子育て世代を対象に、いざというときの対処方法を学び、日常に活かしてもらうことを目的として開催します。	3:養育者及び乳幼児		さがが丘消防出張所にご協力いただき、心肺蘇生やAEDの使い方、誤飲・発熱・けいれん時などの対処方法を学びます。2月実施	0	0	0	0
15	南希ケアプラ作品展	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	南希望が丘地域ケアプラザの登録団体や地域の方、ディサービスの利用者の作品を展示し、日頃の成果を地域の方々に見ていただくことを目的とし開催する。	5:地域		書道の登録団体、南希望が丘中学校華道部、障害事業所夏空の空、南希望が丘ディサービスの作品を展示。南希望が丘中学校のみさんに寄せ書きの台紙を作成していただく。9月27、28日実施	0	0	0	0
16	南希いきいきカラーリング	令和8年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域住民同士の交流と健康づくりの場の提供を目的とします。	5:地域		カラーリングで体を動かし、地域住民同士の交流を図ります。また、担い手発掘のため運営ボランティアを募集します。毎月第3火曜13時30分～15時	0	0	0	0
17	つながろうプロジェクト 南希望が丘ケアプラザエリア	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	障害のある方が地域で安心して生活できるまちづくりに向けて、地域住民と障がいのある方との相互理解を深めることを目的としています。	6:事業者	5	地域の代表者・エリアにある障害事業所の代表者・社協の会長・民児協の会長が集まり、お互いの抱える問題や課題について情報の共有を行います。不定期	0	0	0	0
18	きぼうファーム	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	希望が丘地区・希望が丘南地区支えあい連絡会、第3期地域福祉保健計画の取組の一環として実施します。『きぼうファーム』を通じて、障害児者やご家族と交流を図り、顔の見える関係づくりや相互理解を深めることを目的とします。	2:障害児・者	5	障害児者余暇支援事業として、野菜の収穫祭、わくわくスポーツ会などを実施します。 6月、11月、2月実施	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
19	音楽懐館	令和7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の交流の活性化を目的とし開催する。	5:地域		懐かしい音楽をレコードやカセットテープなどで聞きながら、地域の方々々が気軽に話をしながら交流できる場をつくる。奇数月開催	0	0	0	0
20	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザについてブース来場者に知っていただくための機会とする。	5:地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・啓発グッズ配布 10月実施	0	0	0	0
21	介護保険制度の基礎知識と活用講座	令和4年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	介護保険制度の仕組みや、介護保険サービスの種類と内容、利用するための手続きなど介護保険の基本をお伝えする講座です。	5:地域	1	南希望が丘地域ケアプラザ、地域包括支援センターの小谷が講義を担当します。介護保険の仕組みをホームページを用いながら詳しく説明します。希望が丘地区在住の方へ向け、希望が丘地区センターで開催予定 実施日未定	0	0	0	0
22	ミ・ディ	平成21年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	音楽を楽しんだり、工作による手作業、脳トレや体を軽く動かすミニ運動会などの介護予防の要素を盛り込んだ事業に月1回程度参加することで、高齢者の閉じこもりを防止し、仲間づくりの機会にすることを目的とします。	1:高齢者		季節にちなんだテーマに沿って、音楽活動や工作活動、体操およびレクリエーション活動、外出レクを行い、閉じこもり防止と外出の機会・他者交流の機会の提供・介護予防に取り組みしていきます。毎月第2又は第3月曜日(8月除く)年11回実施。	0	0	0	0
23	介護者の集い	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の介護者を対象に、施設協力医のアドバイスも頂きながら、参加される方同士の情報交換や交流、介護に役立つ情報の提供、介護の悩みや疲れを共有できる場づくりを目的とします。	5:地域		介護者同士の交流や情報交換を行い、介護者の精神的負担の軽減、介護者の心の支えとなる場づくりを行っていきます。毎月第2水曜日(8月除く)年11回実施。	0	0	0	0
24	シニアサポーターひまわり	平成25年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	介護予防事業のボランティアとして活動できるスキルを学ぶことで、自分たちの生きがいや地域の担い手になっていく気持ちがつくように、地域包括支援センターと生活支援コーディネーターが協働して支援を行います。	1:高齢者	5	元気づくりステーション「南希の森」継続支援に向けて、活動内容や自分たちに出る介護予防普及啓発活動を身に付けていけるよう継続支援していきます。また、介護予防教室開催に向けて、ボランティア活動ができるスキルが身に付くよう支援していきます。 勉強会:年3回程度 活動:月4回程度	0	0	0	0
25	免疫力アップ教室	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	年を重ねることでおきるフレイルを予防するため、運動の機会を持つと共に栄養や口腔機能の維持改善の重要性を学ぶとともに、地域の方との交流の場としています。	1:高齢者	5	外出時自粛に伴いフレイル傾向に陥っている方々が元気に過ごしていただけるように、フレイル総論に関する啓発を行うとともに、ゆるく体を動かす運動から、運動習慣が身に付く教室を開催します。運動、栄養、口腔機能向上について学んで頂くとともに交流の場とします。5月～1月(8月を除く)全8回 第3木曜日10時～	0	0	0	0
26	ウォーキングで筋活	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	坂道が多いという地域のため、下肢筋力が低下すると外出することが難しくなります。いつまでもご自身の足で歩き生活が楽しめるよう、歩くことで下肢筋力のアップに繋がる歩き方を学んでいただきます。	1:高齢者	5	姿勢を整えるところから学び、歩くことで下肢筋力だけでなく全身の筋力アップを行い、健康寿命を延ばす運動の機会とします。毎日の歩行が筋トレの機会と変えられるよう歩行について学ぶ教室です。全4回(6月、7月、10月、11月 第1月曜日 10時～)	0	0	0	0
27	元気づくりステーション「南希の森」	平成25年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って支援を行っています。また、参加者に対して、より一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援しています。	1:高齢者	5	元気づくりステーション「南希の森」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。毎週火曜日10時～11時	0	0	0	0
28	元気づくりステーション「ヒルズのわ」	平成27年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って支援を行っています。また、参加者に対して、より一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援しています。	1:高齢者	5	元気づくりステーション「ヒルズのわ」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。毎週金曜日10時～11時	0	0	0	0
29	元気づくりステーション「ホープの友」	平成28年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って支援を行っています。また、参加者に対して、より一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援しています。	1:高齢者	5	元気づくりステーション「ホープの友」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。毎週金曜日14時～15時半	0	0	0	0
30	元気づくりステーション「中の原の和」	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って支援を行っています。また、参加者に対して、より一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援しています。	1:高齢者	5	元気づくりステーション「中の原の和」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。第1・3月曜日14時～15時	0	0	0	0
31	公園deラジオ体操	令和4年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	希望が丘地区第4期地域福祉保健計画の目的B「身近なところから生まれるつながり」を目標としています。希望が丘町内会の中核的な場所である公園で誰もが気軽に立ち寄り集まれるコミュニティの場となるよう働きかけ、地域住民の自主的な取り組みとなるよう支援します。	5:地域	1 4 5	地域にある3つの介護事業所と連携し、ラジオ体操第1と第2を希望が丘ふれあいの森公園で毎週木曜日開催します。 (ケアプラザ担当)第4木曜日 10時～	0	0	0	0
32	横浜市チームオレンジ事業「南希望が丘地域ケアプラザチームオレンジ」	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、ケアプラザ5職種がコーディネーター機能をいかし、地域とともにチームオレンジを作ります。今年度は子供や働き世代への啓発、当事者の気持ちを知ることテーマに事業を展開していきます。	5:地域		①中学校、小学校での認知症理解講座、②グループホーム入居者との交流会、③RUN伴への参加、④チームオレンジ検討会、⑤認知症についての講演会、⑥認知症経験者との座談会、⑦スーパーへのニーズ調査、⑧本人会議等、新たな企画とこれまでの企画を継続しながら事業を展開していきます。①6月、11月、未定②未定③11月予定④12月、3月予定⑤3月実施⑥6月、11月頃⑦5～6月⑧未定	0	0	0	0
33	司法書士無料相談	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対し、成年後見制度の手続きや遺言作成、相続問題等について法律の専門職の支援を身近に受けることができる機会を提供すると共に、ケアプラザと権利擁護機関との連携を強化することを目的とします。	5:地域		司法書士の先生による無料の個別相談を実施していきます。 奇数月第2水曜日 年6回実施	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：発展させるねらい		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
34	行政書士無料相談会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が、行政書士の相談を身近なケアプラザで受けられるようにし、司法書士の無料相談とあわせて、切れ目ない個別の相談の機会を増やします。	5:地域		行政書士の先生による無料の個別相談会を、実施していきます。 偶数月第2、第3木曜日 年6回実施	0	0	0	0
35	終活講座(仮)	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	終活に係る様々な内容をシリーズで講座を開催し、自身のこれからのことを考えてもらうきっかけになることを目的とします。	5:地域	1	旭区版エンディングノートの紹介に合わせて、成年後見制度・葬儀・相続・生前整理等にフォーカスし、シリーズ化して講座を開催します。ケアプラザと地区センター2か所で開催予定。 年2回実施(2〜3回コース)	0	0	0	0
36	消費者被害防止講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が、頻発している振り込み詐欺等の悪質商法被害の実態を理解し、被害にあわないための知識、解決のポイントを学び、被害防止ができることを目的とします。	1:高齢者	5	両地区の老人クラブと共催し、地域の皆さんにより声が届くよう、地域と連携して講座を開催します。弁護士や旭警察生活安全課等に講師を依頼し、消費者被害防止について講義を行います。 年2回実施(地区センター、ケアプラザ)	0	0	0	0
37	希望が丘南区ジュニアボランティア養成講座	平成27年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	希望が丘南区のジュニアボランティアを対象に、ケアプラザの役割や高齢者・認知症、障害などについての理解を深めてもらい、ボランティア活動につなげることを目的とします。	4:子ども・青少年		福祉に対しての理解を深めるため、高齢者や認知症、障害等についての講義の実施や福祉体験を実施します。 年1回実施 8月	0	0	0	0
38	ケアプラ生活相談室	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	暮らしや家計の困りごとを身近に相談できる場所として、幅広い世代を対象に相談室を設置。区役所まで距離があった相談に行けない方も気軽に相談できる場となることを目的とします。	5:地域	1	旭区生活支援課と近山ケアプラザ、ひかりが丘ケアプラザと共催し、日程を共有しながら、身近な暮らしや家計の困りごとを気軽に相談できる相談室を設置します。 毎月第4水曜日	0	0	0	0
39	出張講座承ります！	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザまで来ることが大変な方も多くいらっしゃる中、地域の老人会や団体の活動場所に向向き、知っておいってもらいたい内容をテーマにして、地域の皆さんへの情報提供を目的とします。	5:地域	1	終活、エンディングノート、悪徳商法、認知症、介護保険、フレイル予防など、様々な内容をテーマに聞きたい内容を決定してもらい、包括職員による出張講座を行います。老人会や活動団体からの申込制とします。	0	0	0	0
40	希望が丘南区ボランティアネットの会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域には子育て、障害児・者、高齢者などさまざまな分野での困りごとをサポートするボランティア団体がいるものがある。地域共生社会を目指すため、分野をこえた課題共有の場やお互いの情報共有の場となる協議の場を設けます。	5:地域	6	希望が丘南区地区社協と共催し、希望が丘南区地区の子育て、障害、高齢分野での活動団体と一緒に地域ケアプラザで活動するボランティア団体などにも出席してもらい連絡会を開催します。地域の活動団体間の情報共有や課題共有の場をつくり、ネットワークの構築を目指します。不定期	0	0	0	0
41	うたごえ「音楽る」	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ミュージックボランティア音楽を中心に、コロナ禍で外出が難しい地域住民と、ITが苦手でケアプラザへ来るのが困難でない地域住民の両方を対象に、多様な形(ハイブリッド)で社会参加できるよう、世代や地域を超えた交流の場の提供を行います。	5:地域		オンラインとリアル(会場)両方の場での参加の仕方を、参加者が選択できる「うたごえ音楽る」を開催します。ボランティア自身の社会参加、参加者との交流の場となり、同じ場を共有し、つながりを感じられる場とします。 毎月第4月曜日(8月なし)	0	0	0	0
42	ミュージックボランティア音楽る	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	高齢者の集う場所やサロン、また子供たちの集う場所などで「音楽で地域を元気に」を目的とし創設したミュージックボランティア。地域の担い手として、また社会参加のきっかけづくりとして、引き続き活躍の場の提供、活動の支援を行います。地域とボランティアの連携も図ります。	5:地域		決定した活動の支援、活動を充実させるためのミーティングや勉強会を開催します。Zoomミーティングと対面ミーティングを交互で行います。 ●ミーティング 毎月第2又は第3月曜日 ●活動 月2〜4回程度	0	0	0	0
43	みんなの集いの場	平成30年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	エリアを限定しない教会(付属の幼稚園)の集会室を利用し、誰もが気軽に参加できる目的でたちあげた「みんなの集いの場」。昨年10月より活動場所を公園から元の活動の場であるめぐみ幼稚園に戻り、新たな居場所として地域にひろまっていこう、支援していきます。	1:高齢者	3、4、5	ステップ1・2希望の風とこーヒーボランティアが中心となり、身近な場所が集まり、気軽に運動できる集いの場の運営、活動を支援していきます。めぐみ幼稚園 毎月第2・第4火曜日 13:45〜15:30	0	0	0	0
44	認知症&予防カフェ みなとの茶店 きっさブルメリア 支援	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	「きぼうタウンプロジェクト」の取組として立ち上がった2か所の認知症&予防カフェにおいて認知症への理解・啓発を連携して行うことを目的とします。	1:高齢者	5	「みなとの茶店」と「きっさブルメリア」の後方支援として、運営支援、活動支援を引き続き行います。 みなとの茶店 毎月第3水曜日 14:30〜15:30 きっさブルメリア 毎月第3日曜日 14:00〜15:15	0	0	0	0
45	生活支援・介護予防補助事業サービスB 希望カフェ 支援	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	生活支援・介護予防補助事業サービスB(通所支援)の取組に手を挙げた希望が丘商店会中にあるコミュニティカフェ「希望カフェ」の活動支援を行い、旭区役所、旭区社協と連携しながら事業を円滑に進められるよう、また、地域に根差した活動とされるよう、支援を行います。	6:事業者	5	6年目の活動に入り、利用者が確実に増えています。地域とのネットワークの構築や活動に向けての支援を継続して行います。 定例会・勉強会 年5回実施	0	0	0	0
46	希望が丘南区買い物支援プロジェクト	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	買い物する場所が遠く、買い物に困難なエリアの方達が少しでも外出でき、目で見えて買い物できる機会を増やす事ができ、また地域のコミュニティの場となるような活動を地域住民とともに目指します。	5:地域		ダイエー、青果他店、中央卸売市場、障害事業所のパン屋など様々な主体と連携して移動販売、出張販売の支援を行います。新たなアプローチとして相鉄ローゼン、とし丸、マルエツ等から打診があり、地域の皆さんとニーズを探り、生活支援サービスの創出につながるかどうか検討します。	0	0	0	0
47	町の防災組織連絡会	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	希望が丘南区支援あい連絡会から立ち上がった目標Dを推進する組織。「大きな災害にあっても、隣近所の顔の見える助け合いの体制づくり」を目指す。今年度は町の防災組織、防災拠点、連合と連携し、災害時に少しでも被災者がでないような組織作りを図っていく。	5:地域		7月1に「町の防災組織連絡会研修会」を予定。「災害時にみんなが生き残れるために」をテーマに、町の防災組織の説明、自治会防災部の活動紹介を通して、災害時に少しでも被災者がでないような連携の取組みを図っていく。年6回実施	0	0	0	0
48	ゲームスポーツ体験会	令和8年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ゲームスポーツを通じて、地域の高齢者の交流の場と介護予防を目的として開催します。	5:地域		7月にケアプラザにて、11月に希望が丘地区センターにて開催予定。	0	0	0	0